

投資家・アナリストの皆様へ



# あいおい損保 会社説明会

(2002年度決算報告を含めて)

2003年5月23日

あいおい損害保険株式会社

# CONTENTS

## . 2002年度決算概要

1. 決算のポイント .....	P1
2. 収入保険料 .....	P2
3. 損害率 .....	P5
4. 事業費 .....	P6
5. 資産運用 .....	P7
(参考) フォートレス・リー社関連 .....	P8

## . 新中期経営計画

1. 中期経営目標 .....	P9
2. 目指す姿と戦略の柱 .....	P10
3. 増収構造の確立 .....	P11
4. ビジネスモデル革新による生産性 効率性の向上 .....	P16
5. 事業費効率化 .....	P17
6. 損害率改善 .....	P18
7. 資産運用力の強化 .....	P19
8. 生保事業の展開 .....	P20
9. 株主価値の向上 .....	P21

資料編

2002年度決算諸データ

# . 2002年度決算概要

# . 2002年度決算概要

## 1. 決算のポイント

(単位:億円)

	2001年度	2002年度	比較増減	増減率
正味収入保険料	7,773	8,368	594	7.7%
正味支払保険金	4,802	4,636	166	3.5%
正味事業費	3,026	2,952	73	2.4%
営業収支残	457	389	847	-
支払備金積増	1,196	285	1,481	-
異常危険準備金積増	354	119	473	-
保険引受利益	1,274	73	1,348	-
資産運用損益	433	193	240	55.4%
経常利益	921	203	1,124	-
当期利益	834	103	937	-
正味損害率	67.0%	60.1%	6.9%	
正味事業費率	38.9%	35.3%	3.6%	
コンビンドレシオ	105.9%	95.3%	10.6%	

正味損害率は損害調査費込み

【特殊要因(自賠責政府再保険廃止、フォートス・リ）】

	2001年度	2002年度	比較増減	増減率
正味収入保険料	8	636	627	-
自賠責政府再保険廃止	-	483	483	-
フォートス・リ	8	152	143	-
正味支払保険金	322	368	45	14.1%
自賠責政府再保険廃止	-	6	6	-
フォートス・リ	322	362	40	12.3%
正味事業費	67	19	48	70.9%
自賠責政府再保険廃止	-	-	-	-
フォートス・リ	67	19	48	70.9%

【除(特殊要因)】

	2001年度	2002年度	比較増減	増減率
正味収入保険料	7,764	7,732	32	0.4%
正味支払保険金	4,479	4,267	212	4.7%
正味事業費	2,959	2,933	26	0.9%
正味損害率	62.9%	60.2%	2.7%	
正味事業費率	38.1%	37.9%	0.2%	
コンビンドレシオ	101.0%	98.2%	2.8%	

(単位:億円)

	2001年度	2002年度	比較増減	増減率
総資産	26,634	24,963	1,671	6.3%
自己資本	3,943	3,088	855	21.7%
責任準備金	17,217	16,762	455	2.6%
異常危険準備金	1,725	1,844	119	6.9%
ソルベンシー・マージン比率	783.0%	683.4%	99.6%	-

**正味収入保険料 + 7.7%**

特殊要因除きでは、国内元受自動車 42億円等により 0.4%

**正味支払保険金 3.5%**

国内元受自動車 152億円が寄与し、特殊要因除きでは 4.7%

**正味事業費 2.4%**

特殊要因除きでは 26億円の削減(0.9%)

**保険引受利益 73億円**

**資産運用損益 193億円**

**経常利益 203億円**

**特別利益**

厚生年金基金代行返上益 75億円

**特別損失**

事務システム統合に係る合併関連費用 104億円

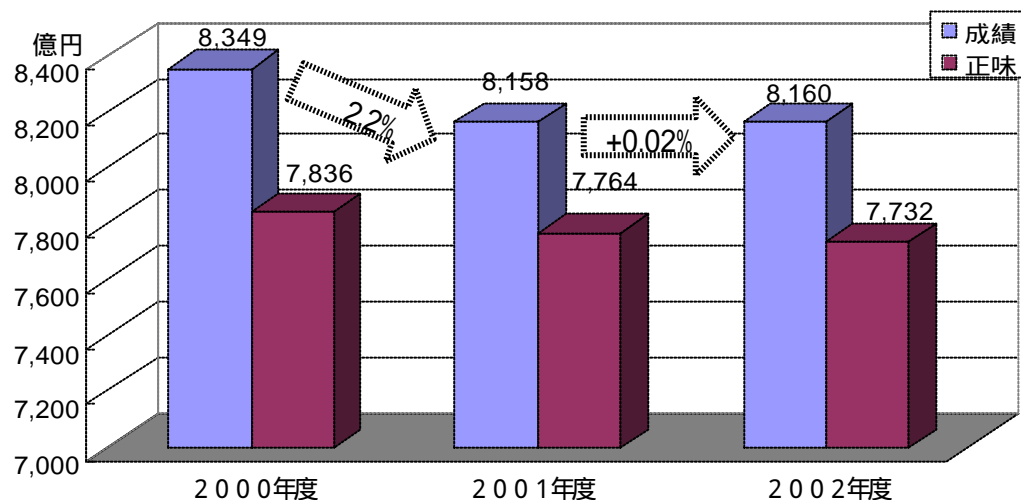
**当期利益 103億円**

# . 2002年度決算概要

## 2. 収入保険料 (1) 正味収保 営業成績推移

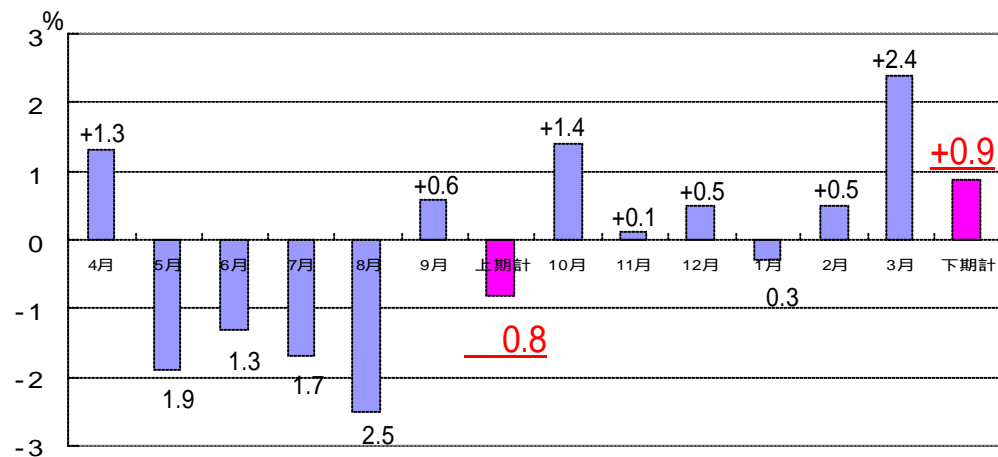
正味収保 営業成績年度別推移

【正味収保は、除く特殊要因】



営業成績ベース  
では実績確保  
減収傾向に歯止め

2002年度営業成績増率月別推移



下期増収基調定着  
新商品発売効果・  
ネットワーク等  
地道な努力が反映

# 2002年度決算概要

## 2. 収入保険料 (2) 種目別・チャネル別状況

種目別正味収入保険料(除く特殊要因) (単位: 億円/%)

種目	2001年度		2002年度		
	金額	増減率	金額	増減額	増減率
火災保険	910	1.7	810	99	11.0
海上保険	53	1.3	52	1	2.2
傷害保険	518	9.7	498	19	3.8
自動車保険	4,881	0.3	4,900	18	0.4
自賠責保険	785	3.2	831	46	5.9
その他	615	2.8	638	23	3.8
合計	7,764	1.2	7,732	32	0.4

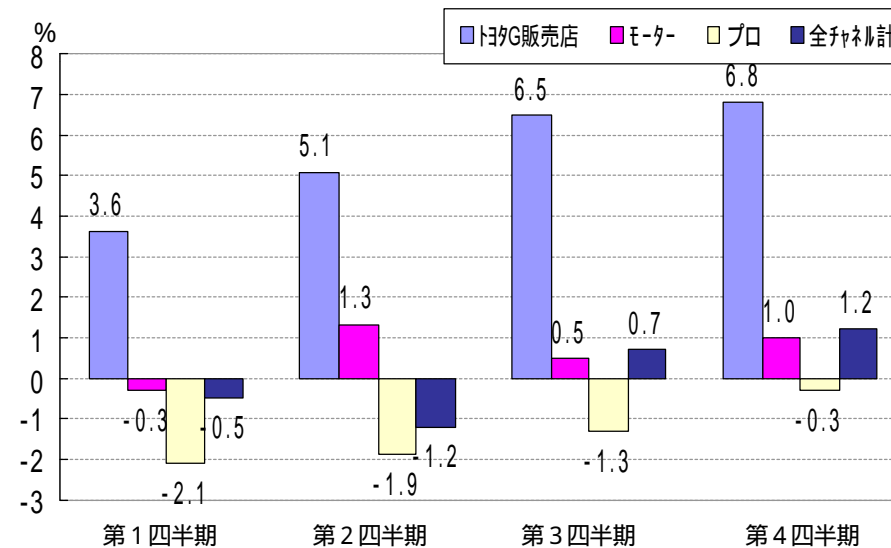
火災保険は低採算の  
海外受再保険を縮小  
80億円

チャネル別営業成績(一般種目計) (単位: 億円/%)

チャネル	2001年度		2002年度		
	金額	増減率	金額	増減額	増減率
プロ	2,960	2.7	2,917	43	1.4
モーター	1,607	1.1	1,616	9	0.6
トヨタグループ販売店	1,391	5.5	1,464	73	5.3
その他ディーラー	367	13.6	333	34	9.3
企業	1,038	1.2	1,079	41	4.0
金融	290	16.5	288	2	0.5
うち銀行窓販	28	-	39	12	42.9
その他	510	9.2	463	47	9.2
合計	8,158	2.2	8,160	2	0.0

トヨタG販売店は堅調  
モーターも反転増収  
プロは減収幅縮小

2002年度主要チャネル増収率推移



# . 2002年度決算概要

## 2. 収入保険料 (3) トヨタマーケット状況

トヨタグループ保険料推移 (一般種目計) (単位: 億円)

	2000年度			2001年度			2002年度			00-02増収額
	販売件数	保険料	増収率	販売件数	保険料	増収率	販売件数	保険料	増収率	
グループ販売店	1,318	1,391	5.5%	1,464	73	5.3%	1,464	73	5.3%	146
トヨタ	1,174	1,238	5.5%	1,306	68	5.5%	1,306	68	5.5%	
インテリス他	66	73	10.6%	74	1	1.9%	74	1	1.9%	
ダイハツ	71	73	2.8%	77	4	5.0%	77	4	5.0%	
日野	7	7	-	7	-	-	7	-	-	
グループ企業	107	144	34.6%	169	25	17.4%	169	25	17.4%	62
トヨタ自動車	62	92	48.4%	116	24	26.1%	116	24	26.1%	
グループ企業	37	44	18.9%	45	1	3.3%	45	1	3.3%	
ダイハツ	7	7	-	7	-	-	7	-	-	
日野	1	1	-	1	-	-	1	-	-	
合計	1,425	1,535	7.7%	1,633	98	6.4%	1,633	98	6.4%	208

共同開発商品の販売状況 (単位: 件 / 億円)

商品	2001年度		2002年度		
	販売件数	保険料	販売件数	保険料	増率
コンビにプラン	22,063	24	38,074	42	75.0%
あしながプラン	-	-	20,629	46	-
トヨタ販売店扱い	-	-	12,505	29	-
その他チャネル扱い	-	-	8,124	17	-
保証がつくし		13		19	46.2%
ロングラン保証		17		20	16.4%

「コンビにプラン」= オートローン一体型自動車保険  
 「あしながプラン」= TS<sup>3</sup>カード会員向け長期自動車保険  
 「保証がつくし」= 延長保証保険

トヨタグループ販売店取引開拓状況

	2001年度			2002年度		
	取引拠点 拡大	新規乗合	幹事取引 拡大	取引拠点 拡大	新規乗合	幹事取引 拡大
トヨタ	71		4	54		1
インテリス他	4	7		9	8	
ダイハツ	17			12		
日野	6	12		5	2	
合計	98	19	4	80	10	1

共同開発商品を軸  
に順調に取引拡大

# . 2002年度決算概要

## 3. 損害率

### 正味支払保険金 損害率推移

(単位: 億円)

種 目	2001年度		2002年度		
	支払保険金	損害率	支払保険金	損害率	増減
火災保険	771	86.8%	371	48.2%	38.6%
海上保険	38	77.3%	27	55.0%	22.3%
傷害保険	201	43.7%	187	42.8%	0.9%
自動車保険	2,861	63.5%	2,733	60.4%	3.1%
自賠責保険	493	73.6%	512	45.0%	28.6%
その他	435	74.8%	804	106.1%	31.3%
合 計	4,802	67.0%	4,636	60.1%	6.9%

2002年度、フォールス・リ-関連を火災から新種に振替え

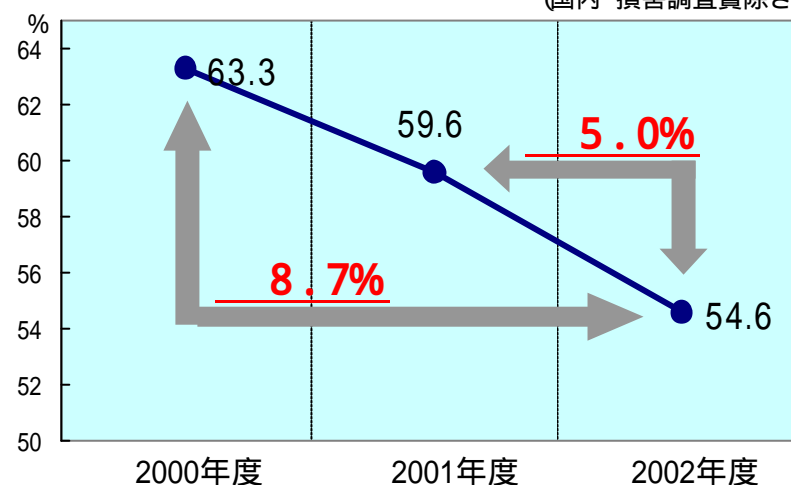
### 【除〈特殊要因〉】

種 目	2001年度		2002年度		
	支払保険金	損害率	支払保険金	損害率	増減
火災保険	448	51.3%	371	48.2%	3.1%
海上保険	38	77.3%	27	55.0%	22.3%
傷害保険	201	43.7%	187	42.8%	0.9%
自動車保険	2,861	63.5%	2,733	60.4%	3.1%
自賠責保険	493	73.6%	506	70.5%	3.1%
その他	435	75.8%	441	74.7%	1.1%
合 計	4,479	62.9%	4,267	60.2%	2.7%

## 総合損害率・自動車損害率 とも業界トップの改善

### 自動車保険E/B損害率推移 (成績へ-SE/I)

(国内・損害調査費除き)



### 2002年度ロス改善効果

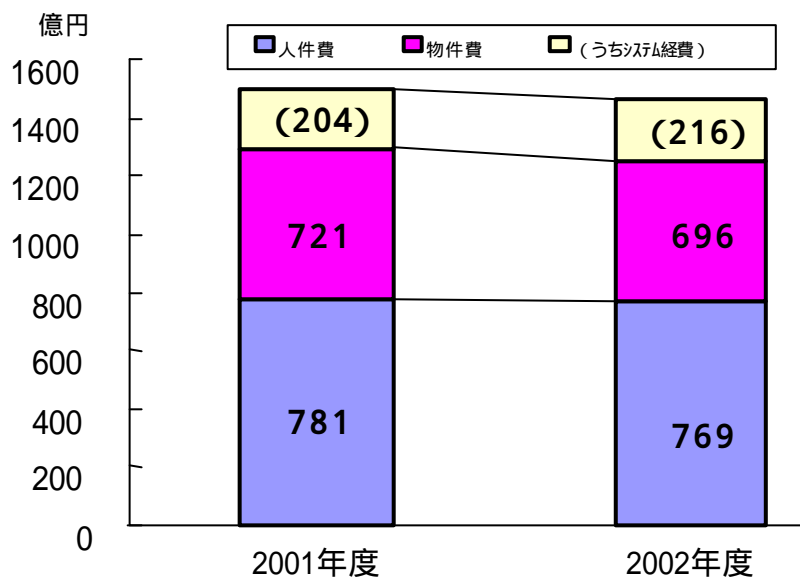
商品対策	0.9%
アンダーライティング対策	1.4%
損調対策	1.6%
(車両盗難減少 道交法改正)	0.6%



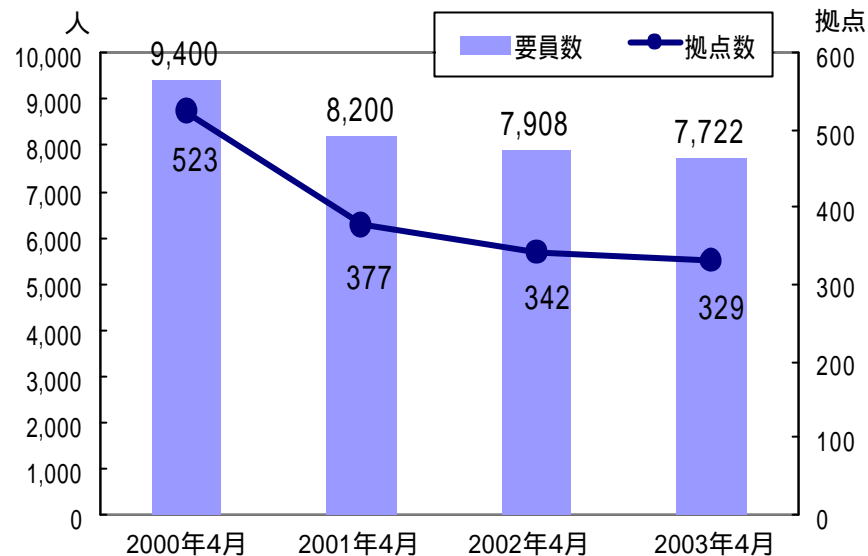
# . 2002年度決算概要

## 4. 事業費

### 事業費圧縮状況



### 効率化状況



【除く特殊要因】

(単位: 億円)

	2001年度	2002年度	増減	
			増減額	増減率
人件費	781	769	12	1.5%
物件費	721	696	25	3.5%
うちシステム経費	204	216	+ 12	+ 5.9%
保険引受に係る営業費 及び一般管理費	1,502	1,465	37	2.5%
正味事業費	2,959	2,933	26	0.9%
正味事業費率	38.1%	37.9%	-	0.2%

物件費には、拠出金・負担金、税金を含む

	2000年4月 (統合前)	2001年4月	2002年4月	2003年4月	00/4 - 03/4比較	
					増減	増減率
要員数	9,400人	8,200人	7,908人	7,722人	1,678人	17.9%
含む契約社員	11,126人	10,267人	10,275人	9,768人	1,358人	12.2%
拠点数	523拠点	377拠点	342拠点	329拠点	194拠点	37.1%
関連会社数	29社	16社	15社	12社	17社	58.6%

要員等の効率化を進めた結果、事業費は  
システム投資を吸収して 26億円削減

減収の影響で、事業費率の改善は 0.2  
ポイントに止まる

# . 2002年度決算概要

## 5. 資産運用

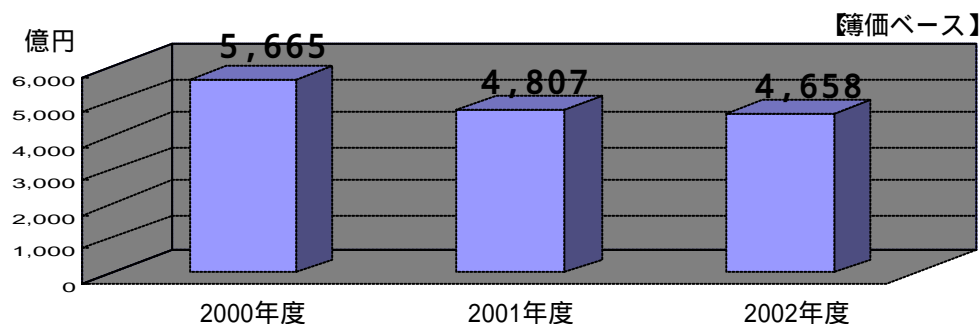
### 資産運用状況

(単位: 億円)

	2001年度	2002年度	比較増減	
			比較増減	増減率
資産運用損益	433	193	240	55.4%
利息及び配当金収入	464	403	60	13.1%
有価証券売却損益	361	363	2	0.7%
有価証券評価損	102	302	199	194.4%
運用資産利回り(インカム利回り)	2.11%	1.93%	0.18P	-
資産運用利回り(実現利回り)	1.43%	1.99%	0.56P	-
有価証券減損処理額	511	302	209	40.9%
株式	483	288	195	40.3%
外国証券	27	8	19	69.4%
その他	-	4	4	-
有価証券含み損益	1,654	278	1,376	83.2%
公社債	96	152	55	58.1%
株式	1,412	216	1,195	84.7%
外国証券	160	7	168	-
その他	14	82	67	-

2001年度の株式の有価証券評価損には特別損失に計上した410億円を含む。

### 政策株式残高推移



(単位: 億円)

	2001年度	2002年度
政策株式圧縮額	339	137

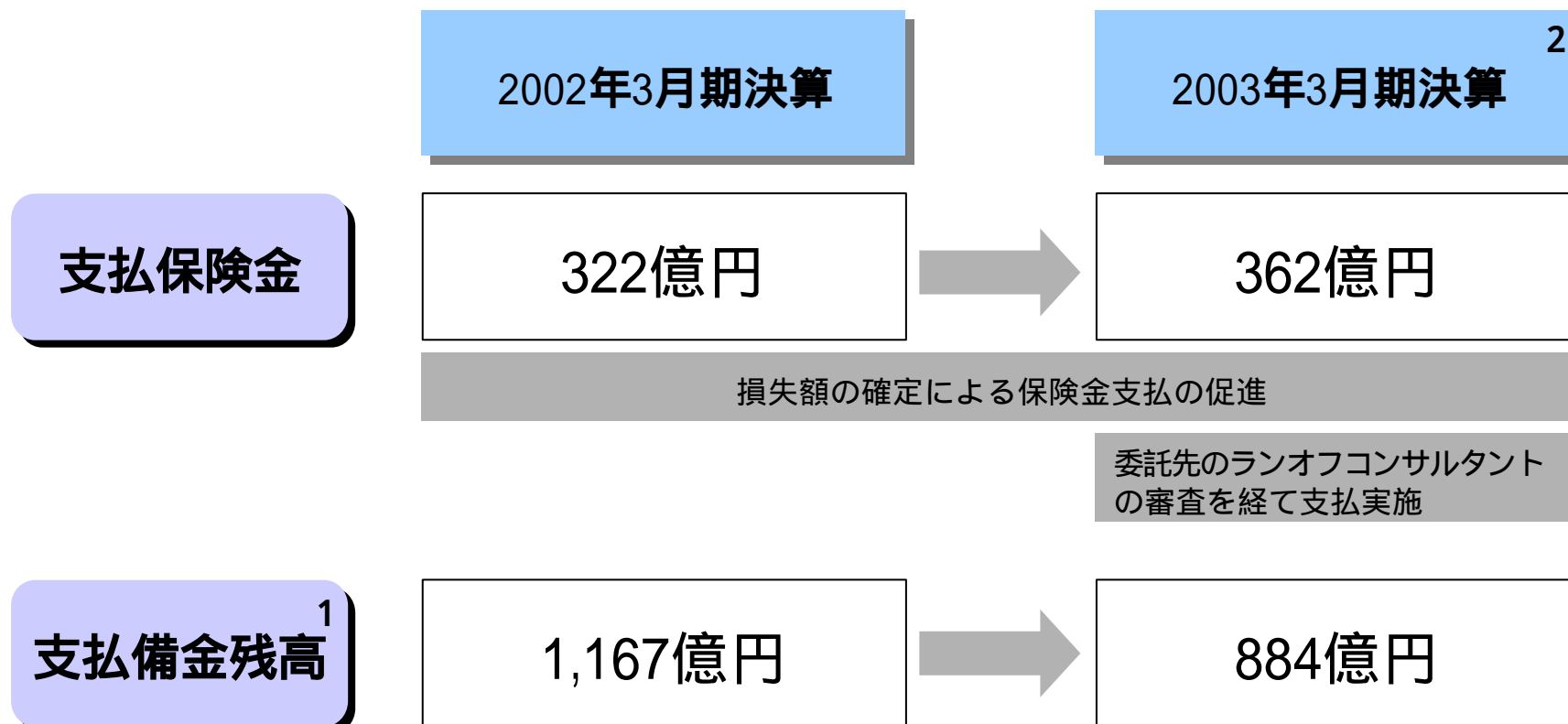
低金利環境の継続  
により利配収入は  
13.1%と低迷

資産運用利回り 1.99%  
有価証券減損処理額 302億円  
うち株式288億円(銀行3銘柄103億円)  
有価証券含み益 278億円  
うち株式16億円

上半期中に売却内諾  
取り付けを完了するも  
株価下落により  
売却見合わせ

# . 2002年度決算概要

## (参考)フォートレス・リー社関連



1 国際会計事務所 (KPMG) による損失見込額の検証を踏まえ、適正に支払備金を引当  
過年度伝統的再保険回収見込額の見直しを行い、保守的に49億円を追加引当

2 新規発生ロス (支払保険金 7億円、支払備金 39億円) を含む

2003年12月末をもって、全再保険引受契約は終了

# .新中期経営計画

# 新中期経営計画

## 1. 中期経営目標 (2003 - 2005年度)

下段 ( )内は、除く特殊要因

マーケットを超える成長力の確保と徹底した事業費効率化によるコンバインドレシオ改善

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2002 - 2005年度
<b>正味収入保険料</b>	8,368億円 (7,732億円)	8,540億円 (7,790億円)	8,700億円 (7,940億円)	8,930億円 (8,150億円)	+ 562億円 (+ 418億円)
<b>対前年増収率</b>	+ 7.7% ( 0.4%)	+ 2.1% (+ 0.7%)	+ 1.9% (+ 1.9%)	+ 2.7% (+ 2.6%)	+ 6.7% (+ 5.4%)
<b>損 害 率</b>	60.1% (60.2%)	61.8% (61.0%)	61.7% (58.8%)	61.5% (57.5%)	+ 1.4% ( 2.7%)
<b>正味事業費率</b>	35.3% (37.9%)	33.4% (36.5%)	32.8% (35.8%)	32.0% (35.0%)	3.3% ( 2.9%)
<b>コンバインドレシオ</b>	95.3% (98.2%)	95.2% (97.5%)	94.4% (94.6%)	93.5% (92.5%)	1.8% ( 5.7%)
<b>経 常 利 益</b>	203億円	205億円	207億円	233億円	+ 30億円
<b>当 期 利 益</b>	103億円	105億円	106億円	127億円	+ 24億円
<b>修 正 R O E</b>	3.6%	3.6%	3.6%	4.2%	+ 0.6%

修正ROE :分母の「資本の部」から「その他有価証券評価差額金」を控除して算出したROE

## 2. 目指す姿と戦略の柱

### 地域・お客様に一番近い会社の実現

#### 損保コア業務の強化による増収構造の確立

##### 地域マーケット開発

地域別モーターネットの完成  
地域金融機関との提携  
サービス受皿・利用企業との提携

##### トヨタマーケット開拓

#### サービス一体型生活商品の開発

##### 商品

自動車メーカーとの連携による先進的自動車保険  
利便性向上と合理的保険料を実現するプラットフォーム商品  
高齢化社会のニーズに対応した人保険(生保・第三分野)

+

##### サービス

お客様満足度No.1の損害サービス(事故・故障)  
安全・住居・医療・生活サービス

##### 連携体制

戦略的関連会社  
トヨタ自動車  
提携会社

#### 収益性の向上

ロス改善

商品ポートフォリオ改善

#### 収益の確保・拡大

海外事業

資産運用事業

生保事業

生産性・効率性の向上 事務革新 営業革新 収益マネジメント チャネル構造革新

## 3. 増収構造の確立 (1) 国内元受増収計画

営業成績ベース

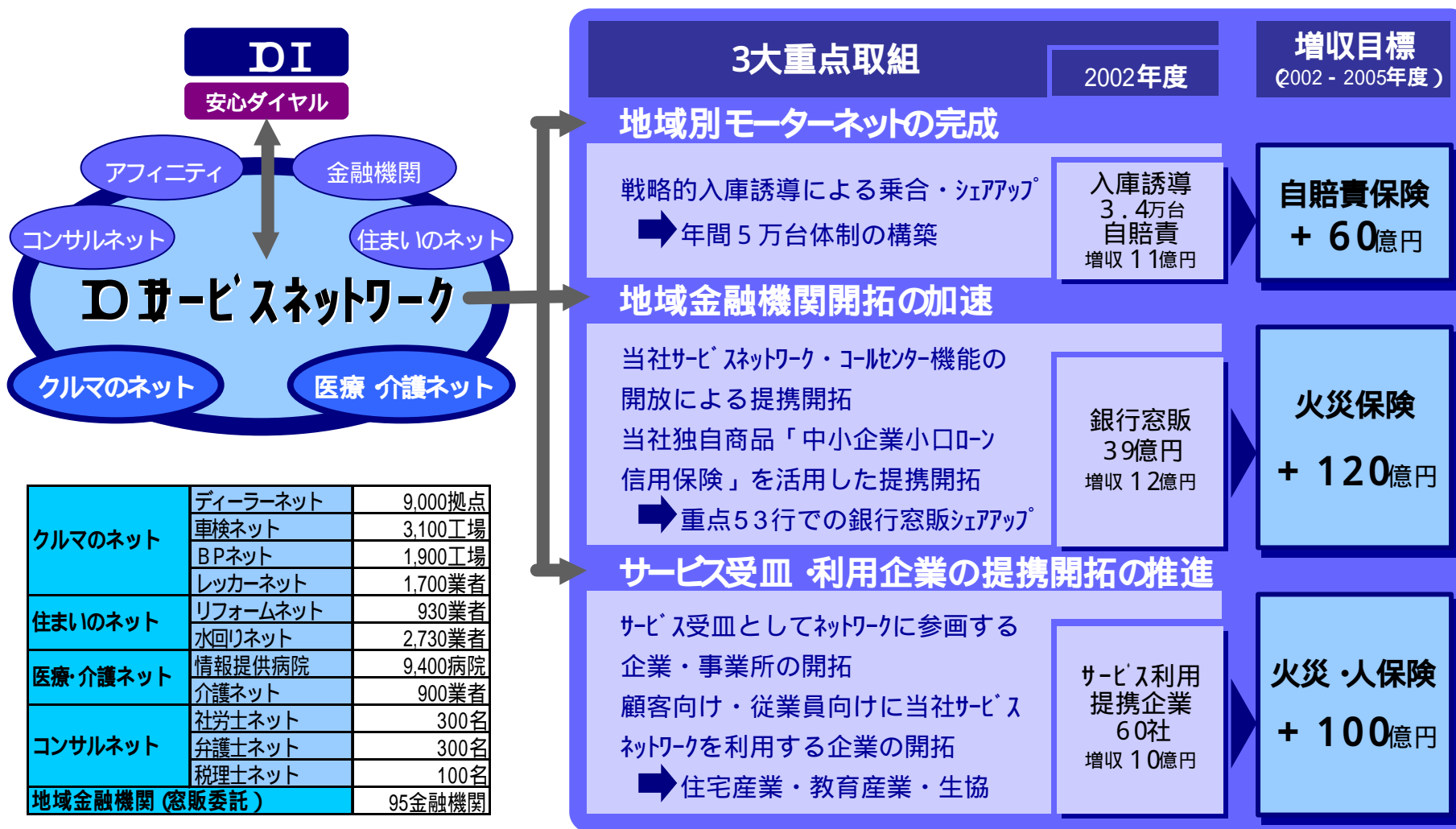
自動車保険はトヨタグループ販売店を中心に増収確保。プロによる複合販売強化、金融機関・住宅産業・アフィニティ開拓などにより火災・人保険で大きく増収。

(単位: 億円 / %)

上段 収保 (下段 増率)	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2002 - 2005	チャンネル別増収内訳
自動車	4,758 ( 0.1)	4,776 (+ 0.4)	4,800 (+ 0.5)	4,830 (+ 0.6)	+ 72 (+ 1.5)	トヨタ販売店 + 220 その他 150
自賠責	1,424 (+ 0.7)	1,450 (+ 1.8)	1,476 (+ 1.8)	1,502 (+ 1.8)	+ 78 (+ 5.5)	トヨタ販売店 + 40 モーター + 60 その他 20
火災	859 (+ 0.9)	925 (+ 7.6)	995 (+ 7.6)	1,073 (+ 7.8)	+ 214 (+ 24.9)	金融機関 + 120 プロ + 40 住宅産業 + 50
人 (傷害・医療・介護)	386 ( 1.9)	425 (+ 10.0)	477 (+ 12.2)	522 (+ 9.4)	+ 136 (+ 35.2)	プロ + 50 アフィニティ + 50 その他 + 40
新種	648 (+ 6.4)	655 (+ 1.1)	662 (+ 1.1)	670 (+ 1.2)	+ 22 (+ 3.4)	金融機関 + 20 企業 + 50 その他 50
海上	84 ( 0.7)	76 ( 9.9)	76 (± 0.0)	76 (± 0.0)	8 ( 9.9)	
一般種目計	8,160 (+ 0.0)	8,310 (+ 1.8)	8,490 (+ 2.2)	8,675 (+ 2.2)	+ 515 (+ 6.3)	

## 3. 増収構造の確立 (2) 地域情報ネットワークの完成

サービスを窓口にした地域金融機関・企業・事業所との提携による顧客情報・マーケットの共有化





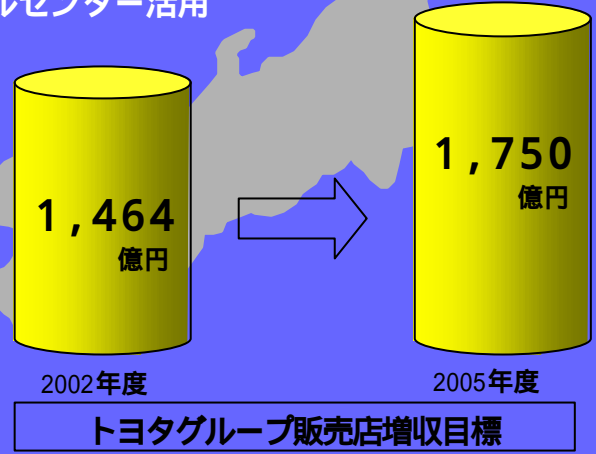
### 3. 増収構造の確立 (3) トヨタ戦略の加速

#### 国内マーケット

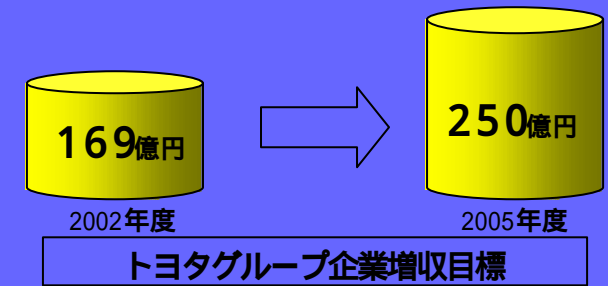
トヨタ先進技術 金融事業と連動した独自商品の開発



販売店の保険収益向上に資する  
 ノウハウ 制度の提供  
 保険業務改善活動、ディーラー特級制度  
 当社コールセンター活用



トヨタグループ企業との取引拡大  
 管財・団体マーケットにおける確実なシェアアップ

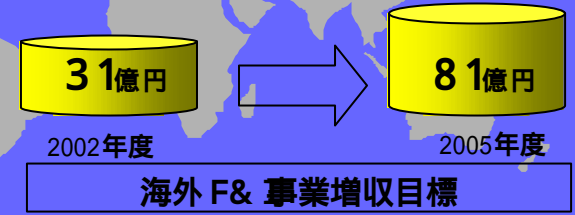


TMC

DI

#### TFS 海外マーケット

海外 F& 事業の拡大  
 中国マーケットへの取組

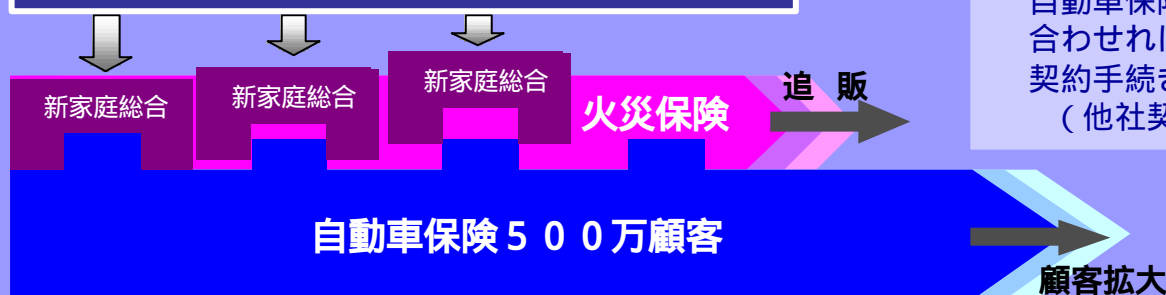


## 3. 増収構造の確立 (4) プラットホーム戦略

自動車保険を核とした複合販売 (他種目セット化) の推進による増収と商品ポートフォリオ改善

「プラットホーム商品第1弾 新家庭総合保険」  
 (2003年1月新発売)

自動車保険顧客に対する火災保険のセット化



プラットホーム商品の特長

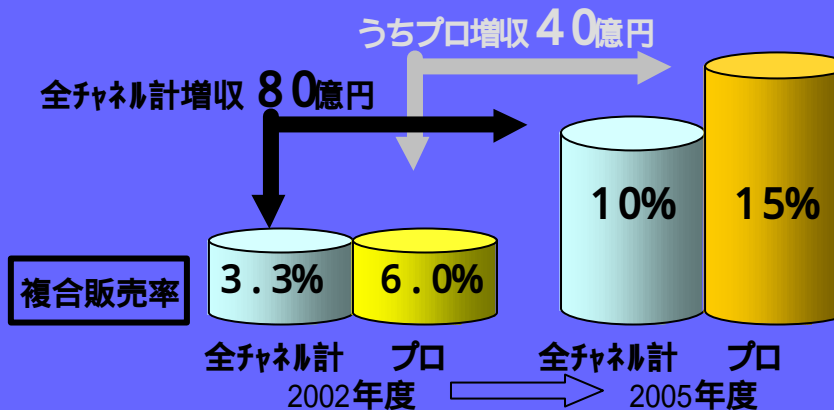
自動車保険継続手続き時に、他社の他種目契約の契約期日を待たずに同時に手続き可能  
 自動車保険とセット加入で5%割引、満期日を合わせれば更に5%割引 (合計10%割引)  
 契約手続きはキャッシュレスでOK  
 (他社契約の満期月に口座振替)

業界初!!

発売4ヶ月で  
 10万件 20億円突破!  
 火災保険増収寄与率 10%

「商楽々 (事業者総合保険)」建設業総合保険」とプラットホーム商品ラインアップ拡大

自動車 + 火災」複合販売目標



## 3. 増収構造の確立 (5) チャンネル構造革新

既存チャンネルの  
大型化・自立化

### 代理店コンサル・サポート体制の強化

#### あいおいサポートBOX社の設立

専門プロを中心とした代理店大型化・機能強化支援会社として、2002年10月設立  
業界初の損生一体型のトータル支援を実施

合併・大型化コンサル

人材派遣

教育・研修

マーケット開拓ノウハウ

事務・システム支援

コンサル営業  
複合販売力の  
強化

### 新戦力の投入

#### 人保険専用営業社員制度の導入

第三分野商品の拡販に向け、企業・ディーラー・プロ代理店とのタイアップにより既存マーケット・顧客を開拓

小規模代理店  
対応の省力化

### 代理店による代理店支援

#### 総轄代理店制度の導入

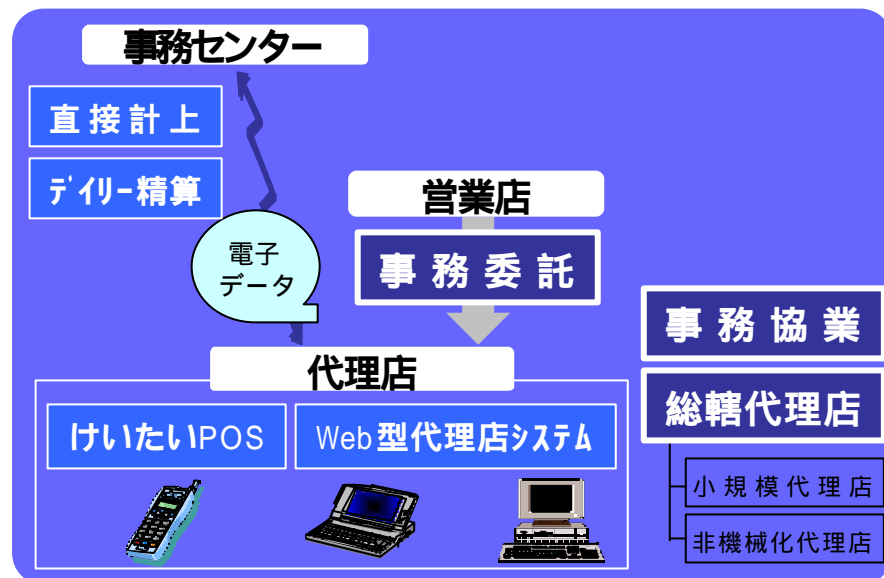
小規模・非機械化代理店を大型代理店の傘下に誘導、代理店による事務支援・営推支援を実施

## 4. ビジネスモデル革新による生産性・効率性の向上

### 事務革新

IT活用による事務の削減、代理店への事務委託、事務協業・総轄代理店制度による「事務の中抜き」の実現

新代理店システムリリース（2003年5月）  
インターネットを活用した「代理-精算システム（特許申請中）」  
携帯電話を活用した計上・情報サービスシステム（業界最先端）



事務委託・事務協業・総轄代理店導入計画

	02年度	03年度	04年度	05年度
事務委託店数	697	1,500	2,200	2,500
事務協業店数	43	150	250	400
総轄代理店数	4	25	40	50

### 営業革新

新規開拓強化に向けた要員シフト  
マーケット戦略企画・開発機能の強化

3大圏に戦略室・開発営業部設置

マーケット直接開拓体制の構築

マーケット・マネージャーの配置

小規模代理店簡易管理体制の構築

営業センターの設置

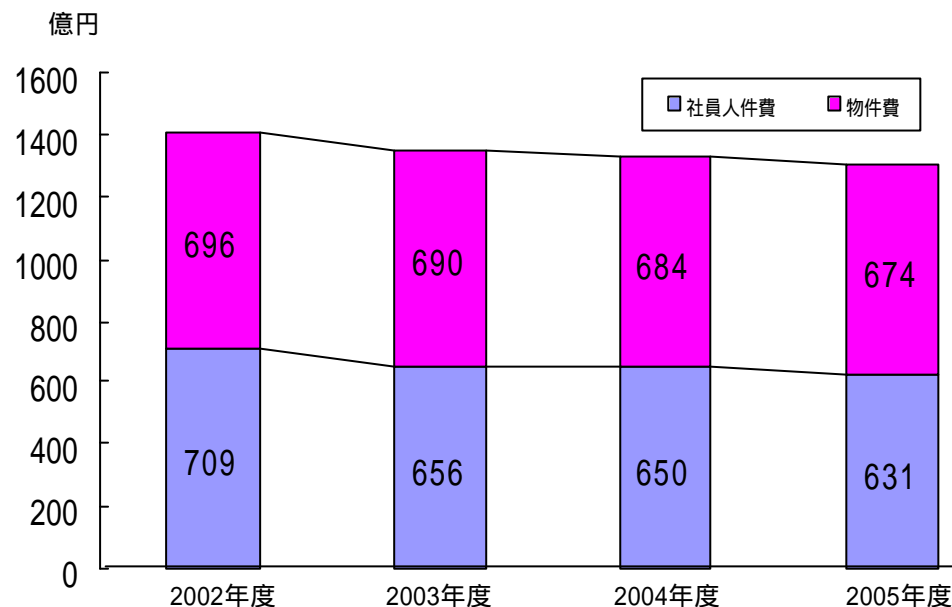
要員効率化

収益マネジメント  
収益を基軸に据えたマネジメントの徹底

営業店収益管理の導入

## 5. 事業費効率化

### 事業費効率化計画



環境変化に対応した諸制度の革新  
「聖域なきリストラ」の断行

役員報酬・給与体系の見直し  
事務センターの統合・外注化  
「資源配分会議」の設置による  
費用対効果検証の強化



事務革新・営業革新による  
抜本的な効率化

2005年度より効果

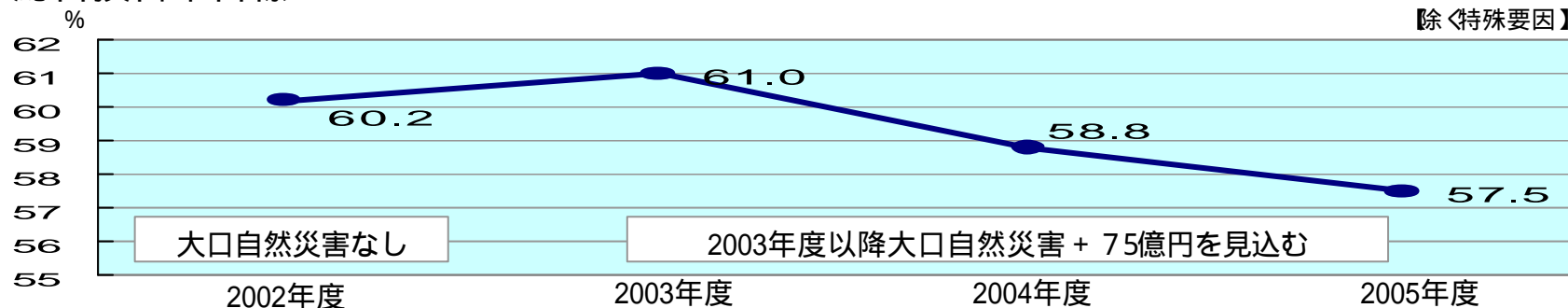
(単位: 億円)

	2002年度		2003年度		2004年度		2005年度		2002-2005年度	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	比較増減	増減率
人件費	769	9.9%	716	9.2%	718	9.0%	707	8.7%	62	8.1%
うち研修生・外勤	60	-	60	-	68	-	76	-	16	26.7%
物件費	696	9.0%	690	8.9%	684	8.7%	674	8.3%	22	3.2%
うちシステム経費	216	-	212	-	199	-	184	-	32	14.8%
保険引受に係る営業費 及び一般管理費	1,465	19.0%	1,407	18.1%	1,401	17.6%	1,381	16.9%	84	5.7%
正味事業費	2,933	37.9%	2,844	36.5%	2,846	35.8%	2,857	35.0%	76	2.6%

物件費には、拠出金・負担金、税金を含む

## 6. 損害率改善

総合損害率目標

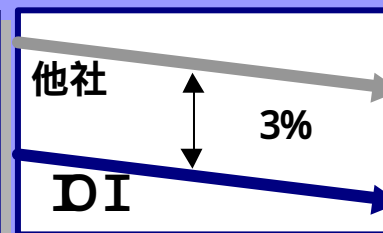


### 自動車ロス改善の継続強化

アンダーライティングの強化  
 入庫誘導の促進による増収と工賃レスの同時実現  
 業界初の全種目総合損害サービスシステム  
 「シンフォニー」によるトータル管理と迅速支払

### 業界No. 1 損害率の堅持

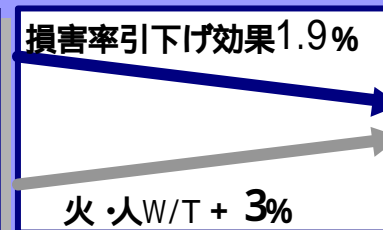
自動車損害率の  
 他社優位性確保  
 3%



### 商品ポートフォリオの改善

プラットフォーム商品を活用した複合販売の強化  
 金融機関・住宅産業等、火災チャネルの開拓強化  
 人保険専用営業契約社員制度の導入による第三分野商品の拡販

火災・人保険の  
 収保W / T  
 + 3%



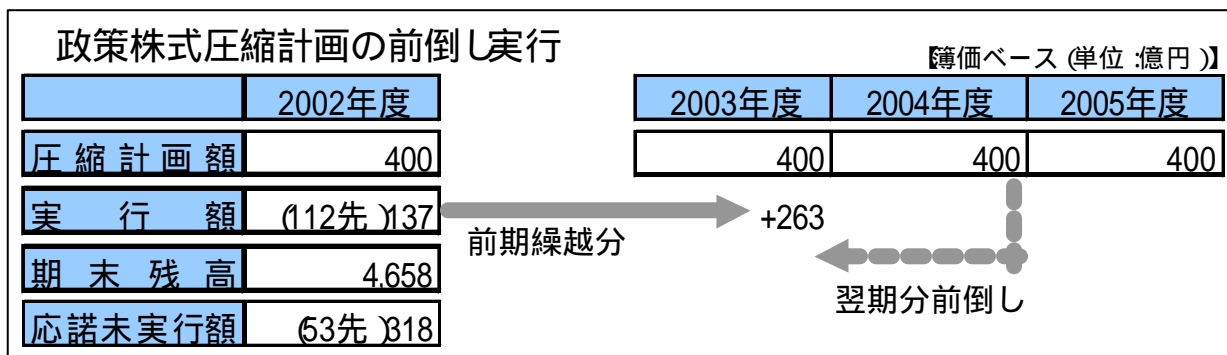
総合損害率の改善

## 7. 資産運用力の強化

### 資産ポートフォリオの健全化

政策株式の大幅圧縮

非効率・不健全資産の圧縮・排除



### 資産運用力の強化

運用スタイル・手法の分散による安定的な収益基盤の構築

トヨタアセットマネジメント社との連携強化

リスクに見合う収益獲得体制の確立

### 厳格なリスク管理体制とALM推進

全面時価会計導入に対応したALMの強化

割当リスク資本を基軸としたリスク管理の徹底

資本の効率的活用によるリスク対比収益の拡大

## 8. 生保事業の展開

### 2002年度決算のポイント

	2001年度	2002年度
<b>新契約高</b>	6,555億円	6,944億円
<b>保有契約高</b>	27,932億円	30,503億円
個人・個人年金		
<b>経常収益</b>	536億円	629億円
<b>収入保険料</b>	507億円	584億円
<b>経常費用</b>	525億円	607億円
<b>経常利益</b>	10億円	22億円
<b>当期利益</b>	0.7億円	15億円

単年度黒字化の実現

113条繰延資産償却の実施

創業時累積損失の実質解消

### 中期収支計画

2003年度	2004年度	2005年度	2002 - 2005
8,650億円	9,000億円	9,000億円	+ 29.6%
34,620億円	38,950億円	42,830億円	+ 40.4%
659億円	710億円	765億円	+ 21.6%
624億円	670億円	720億円	+ 23.3%
637億円	675億円	715億円	+ 17.8%

標準費率の積み増し加速と、その後の安定的利益の確保

自立した収益事業への成長

<販売体制の強化>

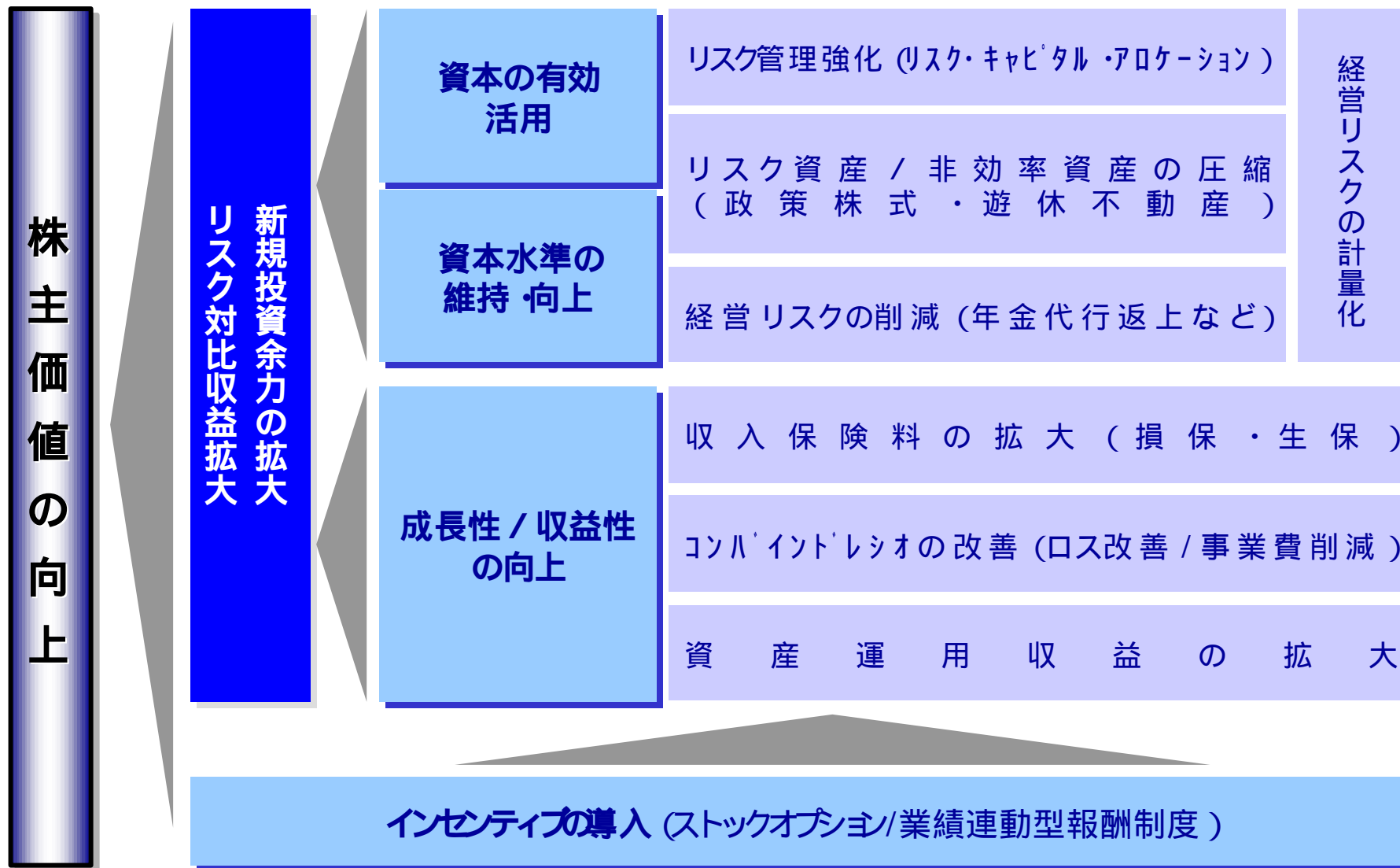
03年度60名の専任要員の配置

<失効・解約の防止>

お客様アフターフォロー活動の強化



## 9. 株主価値の向上



## あいおい損害保険株式会社

### 広 報 部

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1 - 28 - 1

T E L : (03) 5789 - 6315

F A X : (03) 5424 - 0773

E-mail : k-hirane@ioi-sonpo.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、こうした記述は、一定のリスクと不確実性を内包するものであります。

将来の業績、経営方針・戦略等は、環境の変化に伴い、変化・変動があり得ることにご留意ください。

---

## 2002年度決算諸データ

1. 2002年度決算概要	.....	P 1
2. 種目別元受正味保険料	.....	P 2
3. 種目別正味収入保険料	.....	P 2
4. 種目別正味支払保険金	.....	P 2
(特殊要因を除く上記 2～ 4)	.....	P 3
5. 種目別受再正味保険料	.....	P 4
6. 種目別受再正味保険金	.....	P 4
7. 正味事業費内訳	.....	P 5
8. 異常危険準備金	.....	P 5
9. 資産査定 (貸付金)	.....	P 6
10. あいおい生命決算概況	.....	P 7

1. 2002年度 決算概要

(単位:億円)

	2001年度	2002年度	比較増減	増減率
1. 正味収入保険料	7,773	8,368	594	7.7%
2. 正味支払保険金	4,802	4,636	166	3.5
3. 損害調査費	401	389	12	3.1
4. 正味事業費	3,026	2,952	73	2.4
営業収支残	457	389	847	-
5. 支払備金積増	1,196	285	1,481	
6. 為替損益	35	108	144	
7. 自賠責責任準備金積増	78	407	485	
8. 異常危険準備金積増	354	119	473	
保険引受利益	1,274	73	1,348	-
資産運用損益	433	193	240	
(うち利息及び配当金収入)	(464)	(403)	(60)	(13.1)
(うち有価証券売却損益)	(361)	(363)	(2)	
(うち有価証券評価損)	(102)	(302)	(199)	
経常利益	921	203	1,124	-
特別利益	267	147	120	
特別損失	649	144	505	
当期利益	834	103	937	-

ポイント	
国内元受・自動車 対前年	42億(0.9%)、FR 対前年 +143億
自賠責政府再保険廃止影響	+483億
国内元受・自動車 対前年	152億
人件費	12億、物件費等 25億、手数料等 36億
FR 積増	282億(残高884億)、国内元受・自動車 36億
前期末比円高のため為替損発生	支払備金の減少と相殺
対前年増は自賠責政府再保険廃止影響	
自動車保険:期末積立額	788億円(積立率 16.1%)

当年度のうち株式	252億、外国証券 74億
当年度のうち株式	288億(うち銀行3銘柄103億)

前年度	当年度
退職給付引当金の戻入	112億
価格変動準備金戻入	95億
株式評価損	410億
合併関連費用	210億
厚生年金基金	代行部分返上益 75億
システム統合に係る	合併関連費用 104億

(諸比率)

	2001年度	2002年度	比較増減
正味保険料増収率	1.9%	7.7%	9.6%
正味損害率	67.0%	60.1%	6.9%
正味事業費率	38.9%	35.3%	3.6%
コンバインドレシオ	105.9%	95.3%	10.6%
収支残率	5.9%	4.7%	10.6%

(諸比率【除く 特殊要因】)

	2001年度	2002年度	比較増減
正味保険料増収率	1.2%	0.4%	0.8%
正味損害率	62.9%	60.2%	2.7%
正味事業費率	38.1%	37.9%	0.2%
コンバインドレシオ	101.0%	98.2%	2.8%
収支残率	1.0%	1.8%	2.8%

財務状況

	2001年度	2002年度	比較増減
総資産	26,634	24,963	1,671
自己資本	3,943	3,088	855
異常危険準備金	1,725	1,844	119
ソルベンシー・マージン比率	783.0%	683.4%	99.6%

【特殊要因】の内訳	2001年度	2002年度
自賠責政府再保険制度の廃止影響	-	483
FR社を代理店とする再保険契約の影響	8	152
正味収入保険料	322	362
正味支払保険金	67	19

## 2. 種目別元受正味保険料

(単位:百万円、%)

年度	2000年度		2001年度		2002年度		2003年度予想	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
火災	99,363	8.3	93,555	5.8	92,817	0.8	97,000	4.5
海上	5,416	0.2	5,019	7.3	4,991	0.6	4,500	9.9
傷害	59,125	5.3	52,048	12.0	50,081	3.8	53,500	6.8
自動車	484,393	0.0	481,018	0.7	476,841	0.9	478,100	0.3
自動車損害賠償責任	145,774	0.0	141,134	3.2	170,681	20.9	174,400	2.2
その他	63,526	8.7	66,353	4.4	69,164	4.2	70,500	1.9
合計	857,599	0.8	839,130	2.2	864,579	3.0	878,000	1.6

## 3. 種目別正味収入保険料

(単位:百万円、%)

年度	2000年度		2001年度		2002年度		2003年度予想	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
火災	99,087	13.3	91,027	8.1	81,042	11.0	83,900	3.5
海上	5,411	3.0	5,343	1.3	5,224	2.2	4,500	13.9
傷害	57,455	5.7	51,867	9.7	49,887	3.8	52,800	5.8
自動車	489,798	0.0	488,179	0.3	490,025	0.4	485,600	0.9
自動車損害賠償責任	81,156	0.4	78,548	3.2	131,531	67.5	155,700	18.4
その他	59,851	8.2	62,394	4.3	79,128	26.8	71,500	9.6
合計	792,760	1.7	777,361	1.9	836,841	7.7	854,000	2.1

## 4. 種目別正味支払保険金

(単位:百万円、%)

年度	2000年度			2001年度			2002年度			2003年度予想		
	金額	損害率	増減	金額	損害率	増減	金額	損害率	増減	金額	損害率	増減
火災	42,038	44.3	3.3	77,182	86.8	42.5	37,188	48.2	38.6	44,500	55.6	7.4
海上	3,466	67.1	12.6	3,874	77.3	10.2	2,711	55.0	22.3	3,800	88.7	33.7
傷害	24,395	46.5	2.8	20,186	43.7	2.8	18,767	42.8	0.9	18,700	40.0	2.8
自動車	309,246	67.6	4.0	286,134	63.5	4.1	273,352	60.4	3.1	275,600	61.2	0.8
自動車損害賠償責任	50,645	73.5	2.9	49,354	73.6	0.1	51,236	45.0	28.6	64,200	46.0	1.0
その他	38,109	67.6	0.9	43,555	74.8	7.2	80,400	106.1	31.3	84,200	122.7	16.6
合計	467,902	63.7	3.7	480,287	67.0	3.3	463,655	60.1	6.9	491,000	61.8	1.7

\* 正味損害率(%) = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料

# 2002年度決算諸データ

## 2. 種目別元受正味保険料

\*本資料は特殊要因として自賠責政府再保険廃止及びFR関連の影響を除いたものです。

**除く特殊要因**

種目	年度	2000年度		2001年度		2002年度	
		金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
火災		99,363	8.3	93,555	5.8	92,817	0.8
海上		5,416	0.2	5,019	7.3	4,991	0.6
傷害		59,125	5.3	52,048	12.0	50,081	3.8
自動車		484,393	0.0	481,018	0.7	476,841	0.9
自動車損害賠償責任		145,774	0.0	141,134	3.2	170,681	20.9
その他		63,526	8.7	66,353	4.4	69,164	4.2
合計		857,599	0.8	839,130	2.2	864,579	3.0

(単位:百万円、%)

2003年度予想	
金額	増減率
97,000	4.5
4,500	9.9
53,500	6.8
478,100	0.3
174,400	2.2
70,500	1.9
878,000	1.6

## 3. 種目別正味収入保険料

種目	年度	2000年度		2001年度		2002年度	
		金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
火災		92,564	10.2	91,027	1.7	81,042	11.0
海上		5,411	3.0	5,343	1.3	5,224	2.2
傷害		57,455	5.7	51,867	9.7	49,887	3.8
自動車		489,798	0.0	488,179	0.3	490,025	0.4
自動車損害賠償責任		81,156	0.4	78,548	3.2	83,180	5.9
その他		59,851	8.2	61,502	2.8	63,852	3.8
合計		786,237	1.2	776,468	1.2	773,213	0.4

(単位:百万円、%)

2003年度予想	
金額	増減率
83,900	3.5
4,500	13.9
52,800	5.8
485,600	0.9
87,800	5.6
64,400	0.9
779,000	0.7

## 4. 種目別正味支払保険金

種目	年度	2000年度			2001年度			2002年度		
		金額	損害率	増減	金額	損害率	増減	金額	損害率	増減
火災		42,046	47.5	2.0	44,897	51.3	3.8	37,188	48.2	3.1
海上		3,466	67.1	12.6	3,874	77.3	10.2	2,711	55.0	22.3
傷害		24,395	46.5	2.8	20,186	43.7	2.8	18,767	42.8	0.9
自動車		309,246	67.6	4.0	286,134	63.5	4.1	273,352	60.4	3.1
自動車損害賠償責任		50,645	73.5	2.9	49,354	73.6	0.1	50,630	70.5	3.1
その他		38,109	67.6	0.9	43,546	75.8	8.2	44,144	74.7	1.1
合計		467,910	64.3	3.4	447,994	62.9	1.4	426,794	60.2	2.7

(単位:百万円、%)

2003年度予想		
金額	損害率	増減
44,500	55.6	7.4
3,800	88.7	33.7
18,700	40.0	2.8
275,600	61.2	0.8
49,500	64.8	5.7
45,800	76.6	1.9
437,900	61.0	0.8

\* 正味損害率 (%) = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料

5.種目別受再正味保険料

(単位 百万円 %)

種目	年度	2000年度		2001年度		2002年度		2003年度予想	
		金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
火災		25,649	17.1	22,855	10.9	14,710	35.6	13,600	7.6
海上		1,672	13.1	1,705	2.0	1,490	12.6	1,300	12.8
傷害		85	37.4	752	774.8	289	61.5	100	65.4
自動車		12,333	14.0	14,554	18.0	19,234	32.2	13,600	29.3
自動車損害賠償責任		38,882	1.3	37,578	3.4	92,855	147.1	115,000	23.8
その他		4,162	4.9	10,143	143.7	31,994	215.4	16,700	47.8
合計		82,785	3.9	87,590	5.8	160,575	83.3	160,300	0.2

6.種目別受再正味保険金

(単位 百万円 %)

種目	年度	2000年度			2001年度			2002年度			2003年度予想		
		金額	損害率	増減	金額	損害率	増減	金額	損害率	増減	金額	損害率	増減
火災		17,861	69.6	9.7	55,143	241.3	171.7	16,702	113.5	127.8	15,100	111.0	25
海上		1,741	104.1	9.1	1,825	107.0	2.9	1,483	99.5	7.5	1,900	146.2	46.7
傷害		29	34.8	33.6	165	22.1	12.7	294	101.9	79.8	100	100.0	1.9
自動車		8,132	65.9	4.3	10,419	71.6	5.7	12,966	67.4	4.2	13,100	96.3	28.9
自動車損害賠償責任		50,645	130.3	2.4	49,354	131.3	1.0	51,236	55.2	76.1	64,200	55.8	0.6
その他		3,176	76.3	13.9	3,966	39.1	37.2	40,558	126.8	87.7	41,400	247.9	121.1
合計		81,588	98.6	5.6	120,874	138.0	39.4	123,242	76.8	61.2	135,800	84.7	7.9

# 2002年度決算諸データ

## 7. 正味事業費内訳

(単位: 百万円、%)

	2000年度			2001年度			2002年度			2003年度見込			
		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比	
損害調査費	人件費	107,363	3.0	13.5	104,252	2.9	13.4	102,543	1.6	12.3	96,400	6.0	11.3
+	物件費	83,018	3.8	10.5	83,763	0.9	10.8	80,708	3.6	9.6	78,900	2.2	9.2
営業費及び	税金等	11,655	0.7	1.5	11,310	3.0	1.5	10,813	4.4	1.3	11,000	1.7	1.3
一般管理費	計	202,036	3.1	25.5	199,326	1.3	25.6	194,065	2.6	23.2	186,300	4.0	21.8
保険引受に係る		155,063	3.8	19.6	150,247	3.1	19.3	146,539	2.5	17.5	140,700	4.0	16.5
営業費及び一般管理費		144,238	4.1	18.2	152,423	5.7	19.6	148,746	2.4	17.8	144,300	3.0	16.9
諸手数料及び集金費		299,301	4.0	37.8	302,670	1.1	38.9	295,286	2.4	35.3	285,000	3.5	33.4
事業費		(295,989)	( 3.7)	(37.6)	(295,912)	( 0.0)	(38.1)	(293,316)	( 0.9)	(37.9)	(284,400)	( 3.0)	(36.5)

\* ( )内は特殊要因 (自賠責政府再保険廃止及びF R関連の影響) を除いております。

## 8. 異常危険準備金

(単位: 百万円、%)

年度 種目	2000年度		2001年度		2002年度	
	積立率)	増減	積立率)	増減	積立率)	増減
火災	90,209 ( 91.0)	3,910	59,075 ( 64.9)	31,134	61,359 ( 75.7)	2,283
海上	4,173 ( 77.1)	60	3,775 ( 70.6)	398	3,941 ( 75.4)	166
傷害	25,535 ( 44.4)	2	25,585 ( 49.3)	49	25,549 ( 51.2)	35
自動車	69,055 ( 14.1)	19,041	67,228 ( 13.8)	1,827	78,889 ( 16.1)	11,661
その他	19,014 ( 31.8)	657	16,848 ( 27.0)	2,165	14,695 ( 18.6)	2,153
合計	207,989 ( 29.2)	14,410	172,512 ( 24.7)	35,476	184,435 ( 26.1)	11,922



## 9. 資産査定 (貸付金)

(単位 :百万円、%)

		2001年度 (W/T)	2002年度 (W/T)	増減 (W/T)
合計		399,193 ( 100.0)	364,359 ( 100.0)	34,833 ( -)
	非分類資産計	364,603 ( 91.3)	334,289 ( 91.7)	30,314 ( +0.4)
	分類対象資産計	34,589 ( 8.7)	30,070 ( 8.3)	4,519 ( 0.4)
	分類	24,015 ( 6.0)	18,539 ( 5.1)	5,475 ( 0.9)
	分類	9,052 ( 2.3)	10,006 ( 2.7)	953 ( +0.4)
	分類	1,521 ( 0.4)	1,523 ( 0.4)	2 ( -)

## 10. あいおい生命決算概況

(単位:百万円)

	2001年度	2002年度	増減額	増減率
経常収益	53,610	62,995	9,385	17.5%
保険料等収入	50,772	58,452	7,679	15.1%
資産運用収益	2,528	4,185	1,656	65.5%
その他経常収益	309	358	49	16.0%
経常費用	52,564	60,770	8,206	15.6%
保険金・年金・給付金	6,353	7,549	1,196	18.8%
解約返戻金	8,254	9,472	1,217	14.7%
その他返戻金	138	178	40	29.1%
再保険料	702	733	30	4.4%
責任準備金等繰入	25,383	30,279	4,896	19.3%
資産運用費用	407	32	374	-92.1%
事業費	10,125	10,235	109	1.1%
その他経常費用	1,199	2,289	1,090	90.9%
経常利益	1,045	2,225	1,179	112.8%
特別損益	1,274	35	1,238	
配当準備金繰入	635	675	39	6.2%
税引前当期利益	864	1,514	2,378	
法人税等	788	45	743	
当期利益	75	1,559	1,634	
当期末処分利益	2,514	954		
資本準備金残高	954	954		